



福岡県 株式会社Fu

『フグをシンガポール・マレーシア等へ』

【主な品目】

冷凍フグ、うなぎ

【主な輸出先国・地域】

シンガポール、マレーシア、オーストラリア、香港

【輸出取組の概要】

- ◆ 令和4年9月よりシンガポール政府は日本から養殖フグの白子、皮の輸入を追加で許可。
- ◆ 令和4年9月よりオーストラリア向けフグの輸出がスタート。

【輸出実績】（令和3年度より輸出開始）

	輸出額(万円)	出荷時期
令和6年度	5,101	通年
令和5年度	3,181	
令和4年度	1,031	

【取り組む際に生じた課題及び輸出後に抱えた課題】

- 1 コロナ明けで自由に日本へ渡航できるようになり、シンガポールの高級レストランでの需要減少。
- 2 シンガポールのビザ条件が厳しくなり、日本人シェフが減少。
- 3 マレーシアで現地のフグを違法に食べて死亡事故が発生。

【生じた課題への対応】

- 1 消費者に向けてフグの美味しさをアピールするため試食・アンケートを実施。またレストランや量販店に向けては国際展示会出展や旬の生白子のテイスティング商談会を実施。
- 2 ローカルシェフに向けてフグ料理講習会を実施。
- 3 日本大使館と連携し、日本産フグの安全性をアピールするため、複数のメディア媒体へ情報を発信。

【対応の結果】

- 1 新規でフグを取り扱うレストランが増、フレッシュ便の取扱いも増えた。
- 2 フグの調理に対して苦手意識は低くなった。
- 3 少しずつ注文が復活している。

【今後の課題・展望】

- 1 各国フグのプロモーションを継続する。
- 2 新たな輸出可能な国、例えば台湾への日本産フグ加工品の輸入解禁させる。
- 3 30年以上州によって規制があるアメリカ市場に向けてフグのプロモーションを実施して販路を拡大する。

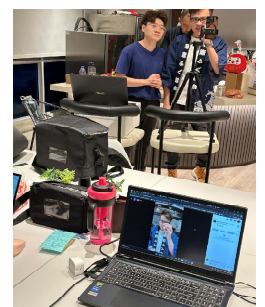
【活用した支援・施策】 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備対策事業

【ウェブサイト】 <https://www.fufood.co.jp/>

【連絡先】 担当者名：古川 T E L : 090-8710-8820

【効果があった取組】

○現地のニーズに合わせたフグ加工品の提供。
○実際に食べることでファンが増えると実感しており、口コミ宣伝が効果的。

Fish Mart SAKURAYAで
ふぐ商品をPRする様子ライブコマースを活用した
商品紹介の準備進行中！日本産フグの魅力伝える試食
イベントをR7年1月に開催！